

令和4年度第10回医学系研究倫理審査委員会議事要旨

I 日 時 令和5年2月20日（月）15:00～15:40

II 場 所 Web開催

III 出席者 稲谷委員長、小林委員、青木委員、重見委員、酒巻委員、森岡委員、長谷川委員、波崎委員、岩佐委員、西村委員、後藤委員、五十嵐委員、喜多山委員（松岡C研究推進課長）、大谷委員（医療サービス課課長）、木元委員（福井県立大学）、草桶委員、高嶋委員

欠席者 井川委員

IV 議 題

1 前回議事要旨の確認

1月16日～1月19日に開催した令和4年度第9回倫理審査委員会の議事要旨（案）が承認された。

2 審 議 事 項

(1) 急性冠症候群への経皮的冠動脈形成術(PCI)施行患者に対するエボロクマブ超急性期投与によるバイオマーカー変動の探索的臨床研究

循環器内科 清水先生から、資料に基づき説明があり、審議の結果、以下の理由により継続審査（迅速審査）とした。

- ・主要評価項目に、何の数値を比較するのか具体的に記載する必要がある。
- ・「PCSK9 阻害薬」はエボロクマブを指しており、商品名はレパーサであることを計画書と同意説明文書に記載する必要がある。

3 報 告 事 項

(1) 迅速審査結果について

事務局から、資料に基づき、令和5年1月10日～2月7日に実施された迅速審査39件が承認された旨の報告があった。

(2) 終了報告書について

事務局から、資料に基づき、終了13件、中止4件について報告があった。

なお、草桶委員から、多機関共同研究の場合はその旨を資料に記載するよう依頼があった。

(3) 令和5年度看護学科の卒業論文に係る倫理申請について

波崎委員から、看護学科4年生が教員の指導を受けて、卒業論文作成に必要な倫理審査を令和5年7月以降に14～15件申請予定であるとの報告があった。稲谷委員長から、教育目的の申請のため、教員の適正な指導の上で提出いただき、倫理審査委員の負担を軽減するよう協力依頼があった。

(4) 親族以外の第三者からの腎移植について（中間報告）

事務局から、昨年12月の委員会で附議した親族以外の第三者からの腎移植について、腎臓内科から提出された「医療行為に伴う倫理審査に係る実施状況報告書」に基づき、最終報告があった。

4 その他

・来年度の倫理審査委員会開催予定について

事務局から、資料に基づき、スケジュール調整の依頼があった。

次回開催予定日 : 令和5年3月27日（月）15:00～16:00